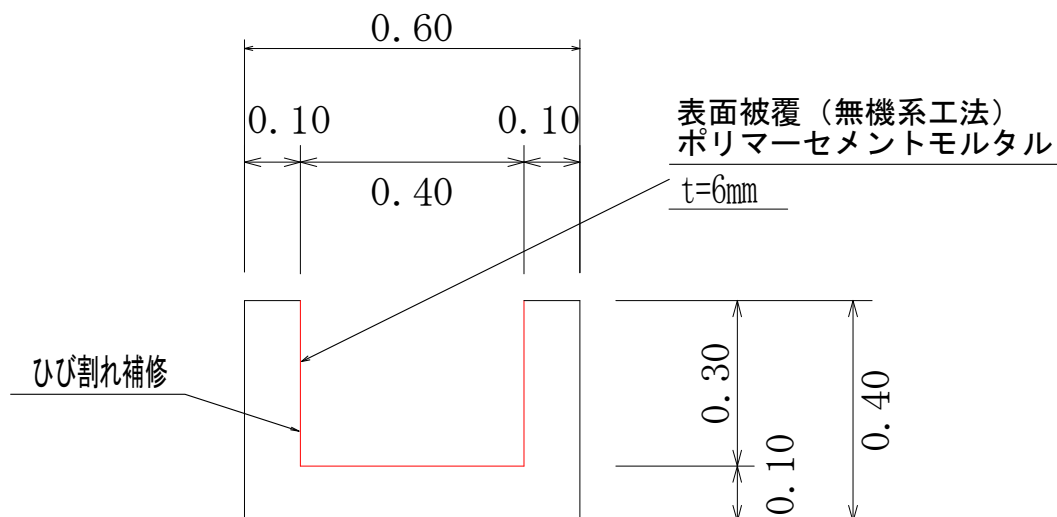


[illegible]

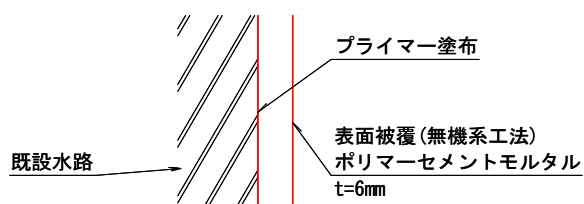
No.20+6.1~No.23

L=143.9m



水路表面被覆参考図

縮尺なし



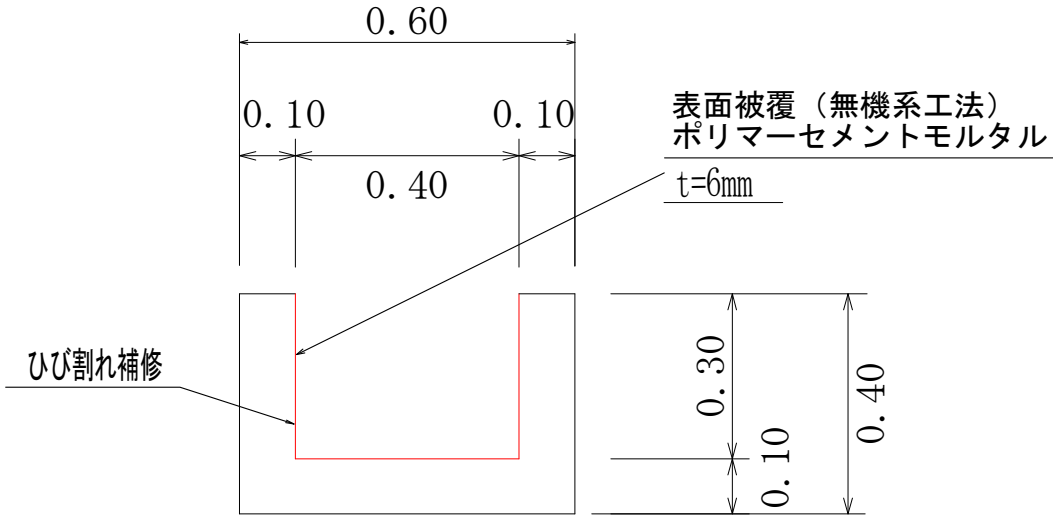
- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
 2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、
 無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
 3. 表面被覆の厚さは不陸調整 (t=1mm程度) を含む。
 不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

種 別	規 格	数 量 計 算	数 量	単位	備 考
表面被覆工	無機系 t=6mm	(No.20+6.1~No.23)			
		右側壁			
		No.20+6.1 ~ No.20+10.53			
		$4.43 \times 0.35 =$	1.55	m2	
		No.20+10.53 ~ No.20+25.5			
		$14.97 \times 0.30 =$	4.49	m2	
		No.20+25.5 ~ No.21+46.67			
		$(71.17 \times 0.26) - (0.38 \times 0.14) =$	18.45	m2	
		No.21+48.22 ~ No.22+15.0			
		$16.78 \times 0.26 =$	4.36	m2	
		No.22+15.30 ~ No.23			
		$34.7 \times 0.30 =$	10.41	m2	
		小計	39.26	m2	

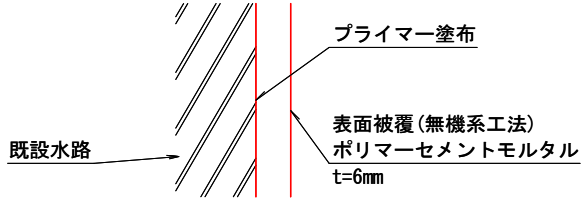
表面被覆工

数量計算書

No.20+6.1~No.23
L=143.9m

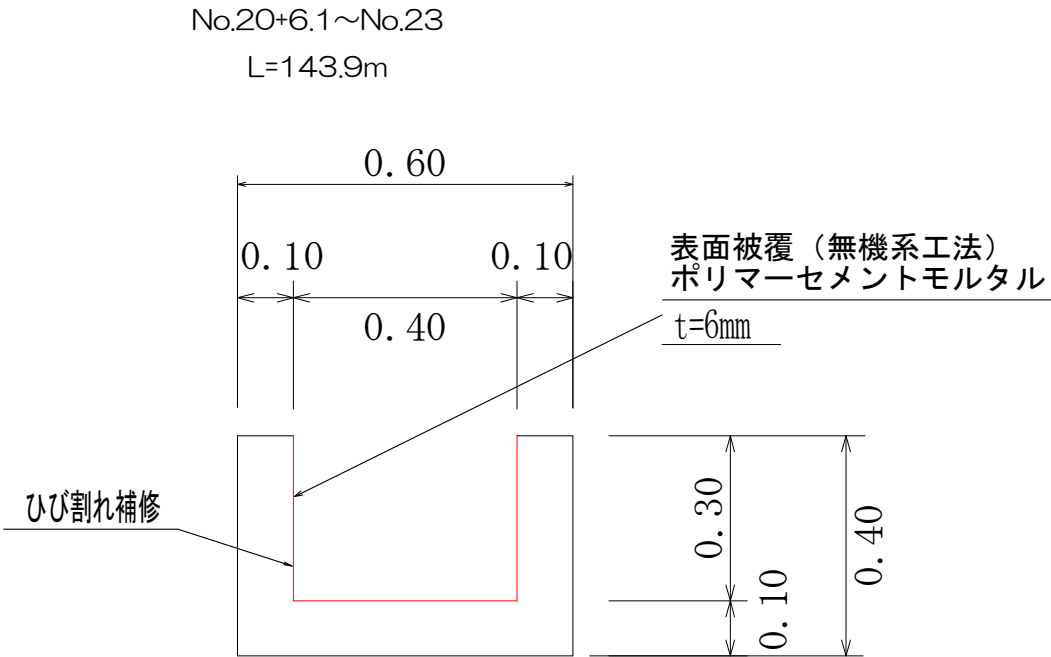


水路表面被覆参考図
縮尺なし

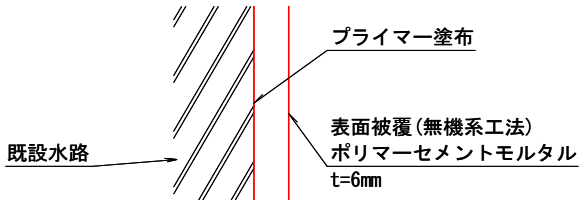


- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、
無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整 (t=1mm程度) を含む。
不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

種 別	規 格	数 量 計 算	数 量	単位	備 考
表面被覆工	無機系 t=6mm	(No.20+6.1~No.23)			
		底版			
		No.20+6.1 ~ No.20+6.61			
		$(0.25 \times 0.4) + (0.26 \times 0.4 \div 2) =$	0.15	m2	
		No.20+6.61 ~ No.20+11.17			
		$(0.26 \times 0.4 \div 2) + (4.18 \times 0.4) + (0.64 \times 0.4 \div 2) =$	1.85	m2	
		No.20+11.17 ~ No.20+25.5			
		$(0.64 \times 0.4 \div 2) + (14.33 \times 0.4) =$	5.86	m2	
		No.20+25.5 ~ No.21+46.67			
		$71.17 \times 0.4 =$	28.47	m2	
		No.21+48.22 ~ No.22+15.30			
		$17.08 \times 0.4 =$	6.83	m2	
		No.22+15.30 ~ No.23			
		$34.7 \times 0.4 =$	13.88	m2	
		小計	57.04	m2	



水路表面被覆参考図
縮尺なし



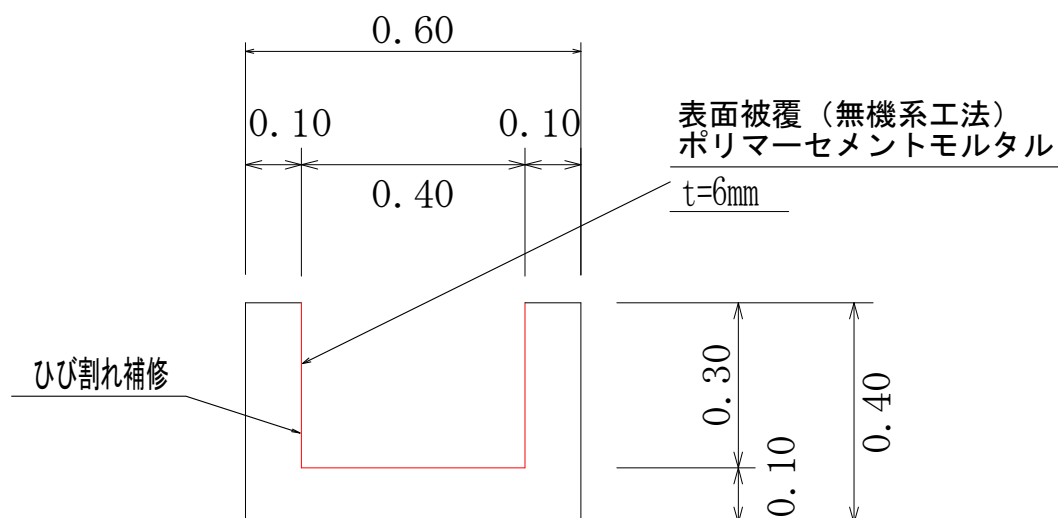
- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、
無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整 (t=1mm程度) を含む。
不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

種 別	規 格	数 量 計 算	数 量	単位	備 考
表面被覆工	無機系 t=6mm	(No.20+6.1~No.23)			
		左側壁			
		No.20+6.1 ~ No.20+11.17			
		5.07 × 0.35 =	1.77	m2	
		No.20+11.17 ~ No.20+25.5			
		14.33 × 0.30 =	4.30	m2	
		No.20+25.5 ~ No.21+46.67			
		71.17 × 0.26 =	18.50	m2	
		No.21+48.22 ~ No.22+15.30			
		17.08 × 0.26 =	4.44	m2	
		No.22+15.30 ~ No.23			
		34.7 × 0.30 =	10.41	m2	
		小計	39.42	m2	

表面被覆工

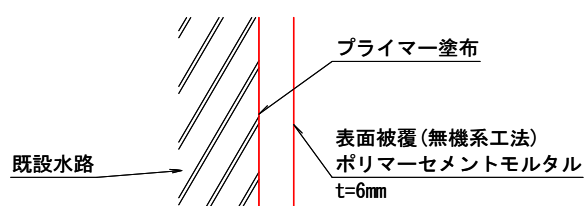
数量計算書

No.20+6.1~No.23

$$L=143.9\text{m}$$


水路表面被覆参考図

縮尺なし

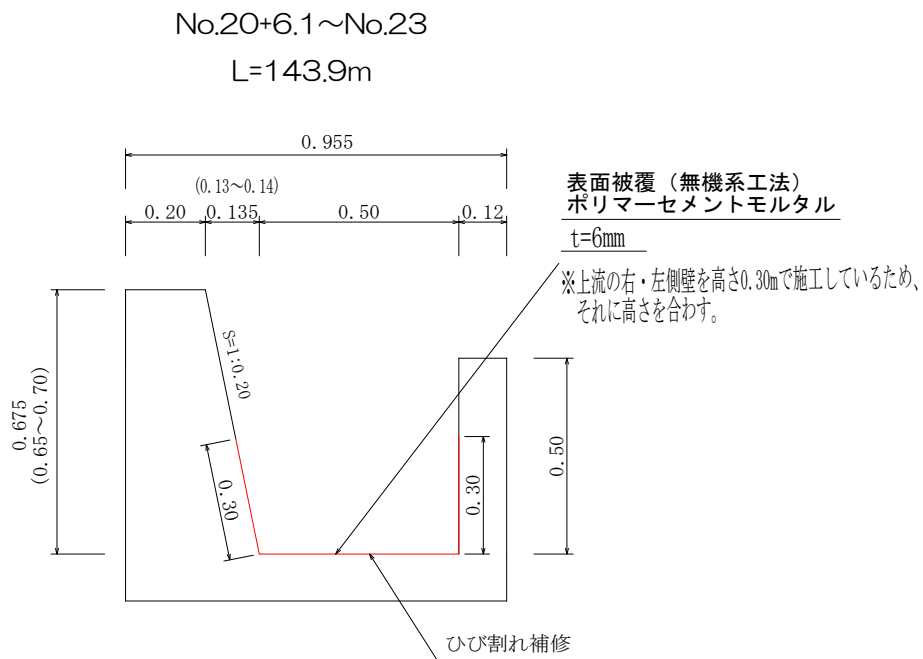


- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整(±1mm程度)を含む。
不陸厚さについては施工時には凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

種 別	規 格	数 量 計 算	数 量	単位	備 考
表面被覆工	無機系 t=6mm	(No.20+6.1~No.23)			
		側壁			
		No.20+25.5			
		0.18m2	0.18	m2	
		小計	0.18	m2	

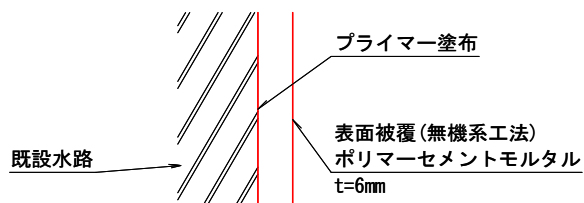
表面被覆工

数量計算書



水路表面被覆参考図

縮尺なし



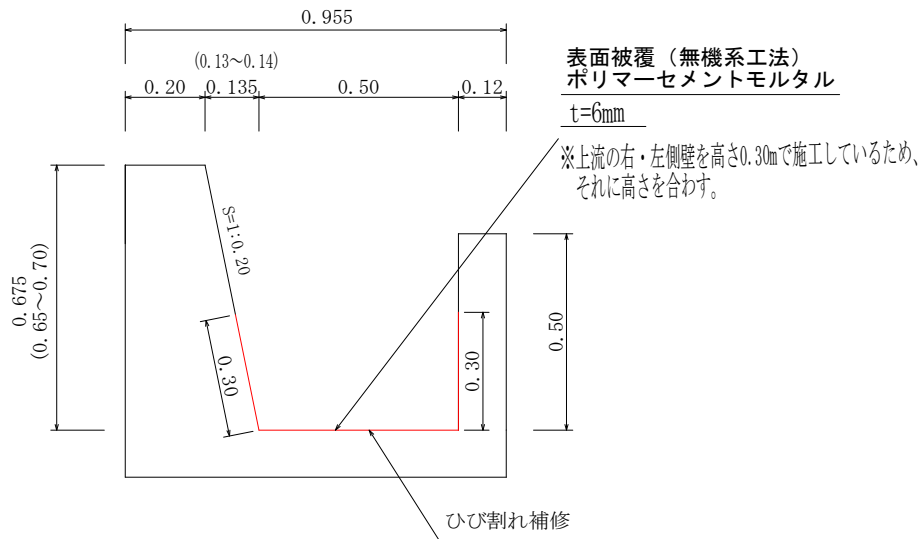
- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、
無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整(t=1mm程度)を含む。
不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

[illegible]

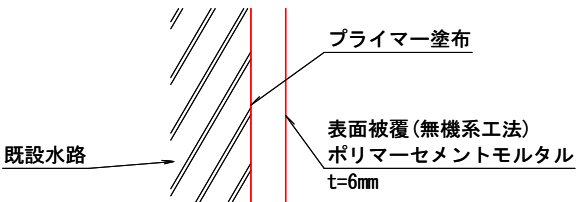
表面被覆工

数 量 計 算 書

No.20+6.1~No.23
L=143.9m



水路表面被覆参考図
縮尺なし

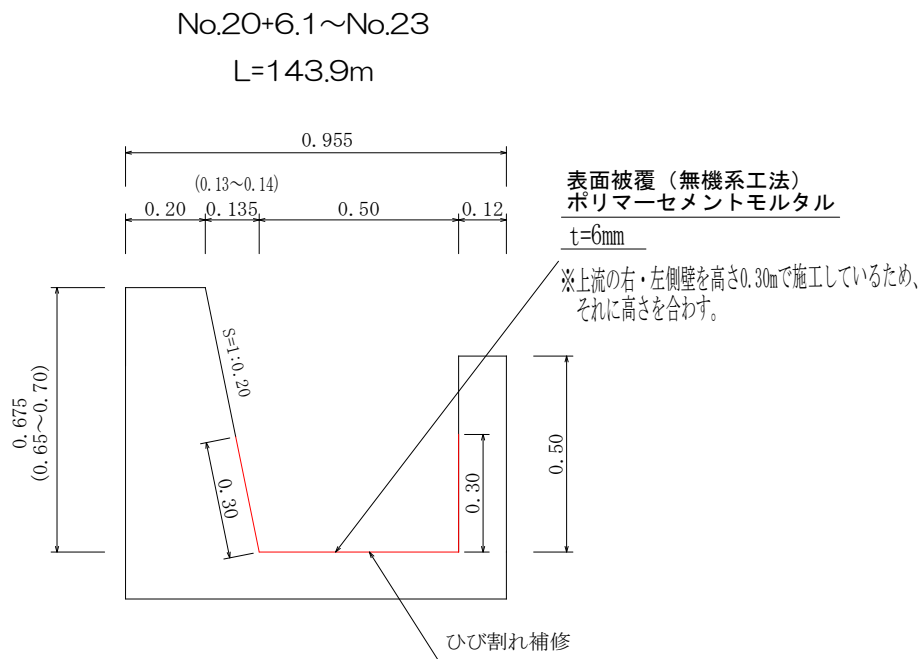


- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整 (t=1mm程度) を含む。
不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

種 別	規 格	数 量 計 算	数 量	単位	備 考
表面被覆工	無機系 t=6mm	(No.25+14.9~No.25+43.66)			
		底版			
		No.25+14.9 ~ No.25+43.66			
		0.50+2.87+1.70+0.55+1.18+1.73			
		+1.71+1.54+3.75 =	15.53	m2	
		小計	15.53	m2	

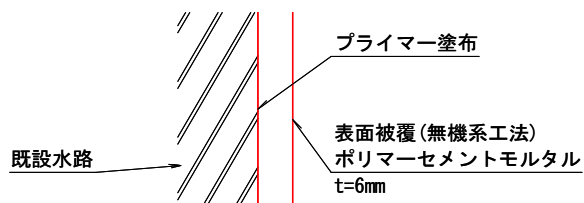
表面被覆工

数量計算書



水路表面被覆参考図

縮尺なし



- 注) 1. 既設水路表面は、高圧洗浄等により充分に清掃すること。
2. 既設水路の脆弱部は高圧洗浄機により完全に取り除き、無機系被覆工法の付着強度を確認後、表面被覆を行うこと。
3. 表面被覆の厚さは不陸調整(t=1mm程度)を含む。
不陸厚さについては施工時に凹凸量調査し、監督職員と協議すること。

[illegible]

工法	番号	左側壁(m)				底版(m)	右側壁(m)			計	備考
		側壁	天端	裏	計		側壁	天端	計		
ひび割れ 補修	C1	0.35			0.35	0.40	0.35		0.35	1.10	
	C2	0.35			0.35				-	0.35	
	C3	0.30			0.30	0.40	0.30		0.30	1.00	
	C4	0.30			0.30	0.40	0.30		0.30	1.00	
	C5	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	C6	0.26			0.26				-	0.26	
	C7				-		0.26		0.26	0.26	
	C8	0.26			0.26				-	0.26	
	C9				-	0.40	0.26		0.26	0.66	
	C10	0.26			0.26				-	0.26	
	C11	0.26			0.26				-	0.26	
	C12				-		0.26		0.26	0.26	
	C13				-		0.26		0.26	0.26	
	C14	0.26			0.26				-	0.26	
	C15	0.26			0.26				-	0.26	
	C16				-		0.26		0.26	0.26	
	C17	0.26			0.26	0.43	0.26		0.26	0.95	
	C18	0.26			0.26		0.26		0.26	0.52	
	C19	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	C20	0.30			0.30				-	0.30	
	C21	0.30			0.30				-	0.30	
	C22				-	0.40	0.30		0.30	0.70	
	C23	0.30			0.30	0.40	0.30		0.30	1.00	
	C24	0.30			0.30				-	0.30	
	C25	0.30			0.30				-	0.30	
	C26				-		0.30		0.30	0.30	
	C27	0.30			0.30				-	0.30	
	C28				-		0.30		0.30	0.30	
	C29				-		0.30		0.30	0.30	
	C30	0.30			0.30				-	0.30	
	C31	0.30			0.30	0.50			-	0.80	
	C32	0.30			0.30				-	0.30	
	C33				-				-	-	
	C34				-				-	-	
	C35				-				-	-	
					-				-	-	
					-				-	-	
					-				-	-	
計		6.60	-	-	6.60	4.13	4.79	-	4.79	15.52	

数量集計

ひび割れ補修工

併用(口10mm)

=

15.52 m

数量計算書

Technical drawing illustrating the application of a primer cloth and an elastic sealing material at a corner joint. The drawing shows a cross-section of a corner where two surfaces meet. The primer cloth (プライマー塗布) is applied to the surfaces, and the elastic sealing material (弾性シーリング材) is applied to the joint. Dimensions are indicated: 6mm for the width of the primer cloth on the vertical surface, 10mm for the width of the primer cloth on the horizontal surface, and 10mm for the height of the elastic sealing material. The surface is labeled 表面被覆材 (Surface Coating Material).

[illegible]

工法	番号	左側壁(m)				底版(m)	右側壁(m)			計	備考
		側壁	天端	裏	計		側壁	天端	計		
目地補修	E1	0.30			0.30	0.40	0.30		0.30	1.00	
	E2	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E3	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E4	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E5	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E6	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E7	0.26			0.26	0.40	0.26		0.26	0.92	
	E8	0.30			0.30	0.40	0.30		0.30	1.00	
	E9				-	0.56	0.30		0.30	0.86	
	E10	0.30			0.30				-	0.30	
	E11				-	0.52	0.30		0.30	0.82	
	E12	0.30			0.30				-	0.30	
	E13	0.30			0.30				-	0.30	
	E14				-	0.54			-	0.54	
	E15	0.30			0.30				-	0.30	
	E16				-				-	-	
	E17				-				-	-	
	E18				-				-	-	
	E19				-				-	-	
	E20				-				-	-	
計		3.36	-	-	3.36	4.82	2.76	-	2.76	10.94	

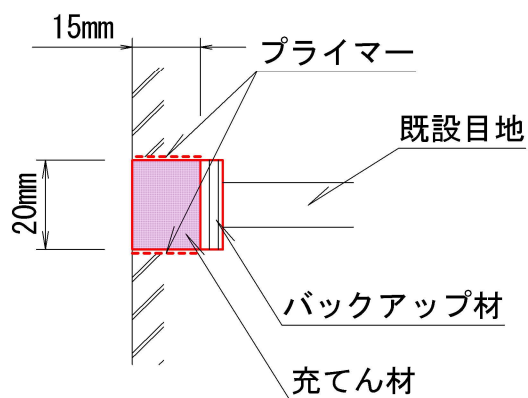
数量集計

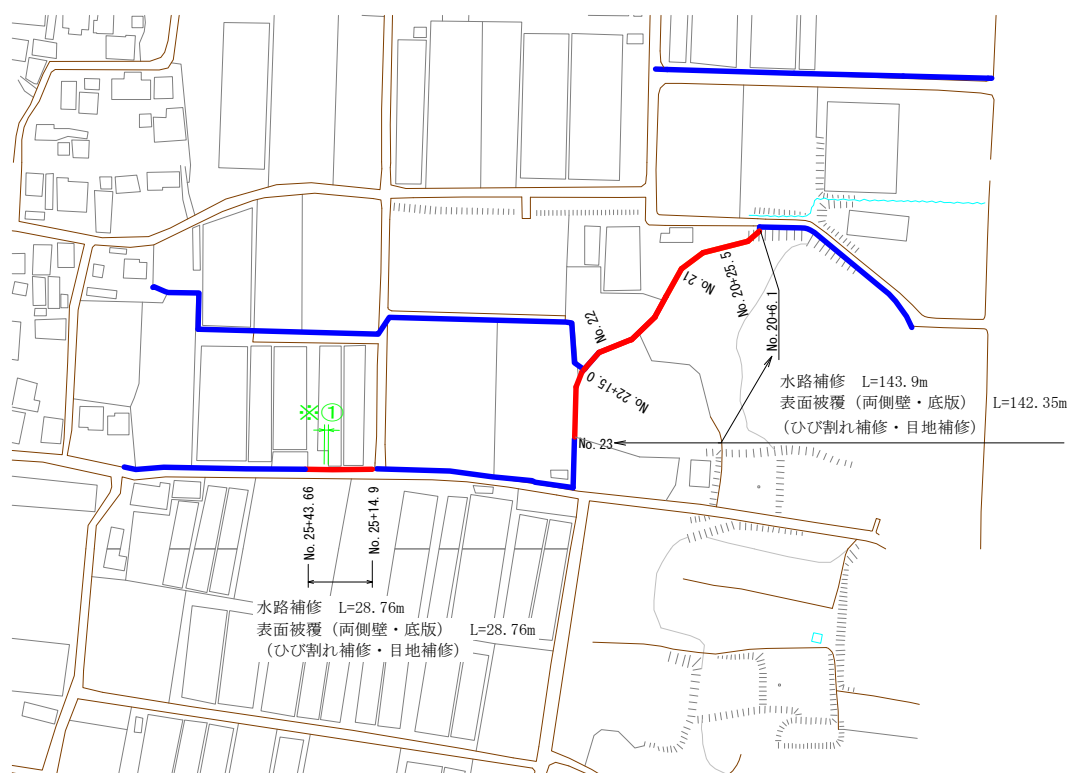
目地補修工

(20mm×15mm)

= 10.94 m

数量計算書

[illegible]

 $\otimes \textcircled{1}$

1.50

平面图

断面図
(平均)

0.05

[illegible]